

## アカデミック・ライティング科目履修 よくある質問

「アカデミック・ライティングの基礎」と「アカデミック・ライティング演習1」の履修に関して分からない点や迷うことがあったら、まず以下のFAQを確認してください。

### A. 履修や手続きについて

#### 0. 初回授業前に履修のための手続きは必要ですか？

- ・「基礎」は ☞履修登録期間に登録すること。希望者多数の場合は抽選となる。詳しくは第一週用の manaba (e-Learning) で告知する
- ・「演習1」は ☞春学期・秋学期の開講クラスとも、新年度開始の時点で履修を申し込むこと。事前申し込みは、4月13日（月）の受付開始を予定。希望者多数の場合は抽選となる。詳しくは、追って教養教育センターウェブサイトならびに大学ポータルサイト「PORT HEPBURN」で通知する

#### 1. どの曜時限を選べばいいのでしょうか？

- ・必修科目など所属学科が履修を求める科目と重ならないよう、各自時間割を確認する
- ・開講クラス数の多い曜時限（コマ）ほど当籤しやすい傾向も参考にすること

#### 2. 時間割（必修科目）はどこで分かるのでしょうか？

- ・PORT HEPBURNにある時間割で、各自の必修科目を確認する（同じ必修科目でも、履修者ごとに曜時限が異なることもある）
- ・学科別の要注意時限リストを参考にすればあいは、注意事項をよく確認すること  
([http://mgu-cfla.cc-town.net/index.php/download\\_file/855/992/](http://mgu-cfla.cc-town.net/index.php/download_file/855/992/))

#### 3. 「基礎」と「演習1」のどちらを履修すればいいのでしょうか？

- ・書くスキルに自信がなければ、「基礎」→「演習1」と両方履修することをすすめる（「基礎」☞入門的内容で定員70名、レポート課題がないが、毎回小テストがある  
「演習1」☞定員15名で学期中6〜7回ほどレポートを執筆し、スキルがよく身につく）

#### 4. どの学期に履修すればいいのでしょうか？

- ・「基礎」も履修するなら、「演習1」は「基礎」を履修する学期の翌学期以降に履修する（「演習1」と同じ学期や、「演習1」の履修後に、「基礎」は履修できない）
- ・春学期の「基礎」は高倍率となりやすい傾向も参考にできる（とりあえず1年次に「演習1」を履修しないなら、秋学期の「基礎」が狙い目になる）
- ・今年度春学期は教室で授業できない期間があるが、インターネットを用いて通常の学期なみのライティングスキルの獲得を目指す

5. 担当の先生を選ぶことはできますか？

- ・できない

6. 内容的に自分の所属する学科の科目と重複しませんか？

- ・学科により「アカデミックリテラシー」「基礎演習」などでライティング指導がある  
(ただしライティングに特化して学べるのは、いまのところ「基礎」と「演習1」のみ)

7. 卒業単位にカウントされますか？

- ・選択科目(単位数は学科ごとに指定される)としてカウントされる  
(「基礎」と「演習1」はすべての学生が履修できる「明治学院共通科目」です)

8. 留学生は「基礎」および「演習1」を履修できますか？

- ・正規留学生は、留学生専用科目である「アカデミック・ライティング演習1(留学生専用)」(春学期・火曜5限または木曜1限)を履修すること
- ・「アカデミック・ライティング演習1(留学生専用)」には、通常の「演習1」の内容に加え「基礎」の指導内容も盛り込まれ、秋学期の留学生専用科目「アカデミック・ライティング演習2」と継続して学べるよう配慮されている

B. 授業に関する不安について

9. 作文が苦手で、レポートも書いたことがありませんが、授業についていけますか？

- ・高校までの作文の経験に左右される部分は少ないが、自信がなければとりあえず「基礎」の履修をすすめる。ただし最短で確実にスキルを身につけたいばあいは、「演習1」の履修がより好ましい

10. 対人関係が苦手ですが、教室でのペアワークなどで困らないでしょうか？

- ・チャレンジしてほしいところだが、個々の相談には担当教員が応じる

11. 自宅の情報通信環境が整っていませんが、困らないでしょうか？

- ・今年度春学期は感染症対策のため、科目を問わず自宅でe-Learningツール(manaba)、ネット会議ツール(Zoomなど)を使用できる環境が必要となる可能性が高い  
☞具体的には：
  - ☞ウェブカメラ(パーソナルコンピュータに実装されているばあいは不要)
  - ☞インターネット常時接続(短期的には通信量のある携帯回線のテザリングでもよいが、たとえばZoomを用いた双方向のネット会議サービスのばあい、平均的な90分授業1回で400~450MBを消費する)
- ・通常の学期でも、「演習1」自宅でレポートの執筆ができる機材が必要  
☞具体的には：
  - ☞パーソナルコンピュータ(スマートフォン不可、機能上制約はあるがタブレットも可)
  - ☞文書作成ソフト(Microsoft Word, Pagesなど)

12. アルバイト（またはサークル、家業）で多忙ですが、授業についていけますか？

- ・「演習1」は課題が多く、予復習に毎週平均2～6時間ほど必要となる  
（月曜授業では金曜日に、木曜授業では月曜日に課題を提出することが多い）

13. 健康上の困難があるのですが、授業についていけますか？

- ・上の質問の回答を参考に判断すること  
（健康、障がい、心理的問題などについての専門的な支援が必要なばあい、総合支援室に相談することをすすめる）

以上